

## 評価結果

## 改善

## 検討方向

## 改善

## 【評価者からの提言内容】

民間サービスとの連携や電子申請の導入など、申請方法の多様化を検討すること。  
また、避難支援者確保などの課題解決のために、市は、先進地区のモデルケースの情報を各コミュニティ協議会に提供するなど、地域力の向上に向けての支援をする必要がある。

## 【主な見直し内容】

## 《現行》

- ①登録申請は登録希望申請書（紙ベース）により行っている。
- ②地域では避難支援者確保や地域支援組織の連携など、課題を抱えている。



## 《改善策》

- ①個人情報の管理や費用対効果等の課題があるため、電子申請については、現在のところ困難である。申請方法の多様化については、今後、他市の事例も参考にした上で検討する。
- ②先進的な取組事例を地域に紹介するなどして、地域力の向上を支援する。

## 【詳細な見直し内容】

・市内の一部地域で、地域支援組織が連携し、組織を細分化したうえで、避難支援者確保や災害時の協力体制につながっている取組事例もみられるので、このような取組を他地域に紹介する。

## 【その他の取組】

・真に登録が必要な者の把握に努めることが重要であることから、対象者のニーズ把握を行うため、新たに登録対象者となった者へ送付する申請書に、登録を希望しない理由も記載できるよう様式変更を検討する。

評価結果

継続

検討方向

継続

## 【評価者からの提言内容】

障がい者のスポーツ人口の増加や競技力の向上を図るために、今後においても健常者の視点だけでなく、障がい者の視点に立った事業内容を推進してほしい。

そして、競技者人口のみならず、障がい者スポーツに関わる審判やスタッフなどの障がい者スポーツを支える応援者人口の増加につなげてほしい。

## 【主な見直し内容】

《現行》

- ①スポーツ施設環境整備
- ②障がい者スポーツ大会の誘致

《改善策》

- ①②は引き続き実施
- 地域での障がい者スポーツの推進

## 【詳細な見直し内容】

- ・大会の開催にあたり、引き続き、小学校における交流事業や小学生ボランティアの募集に加え、民間企業や香川県障害者スポーツ協会などの関係団体と連携し、障がい者スポーツの認知度向上や心のバリアフリーの醸成に努め、障がい者スポーツを支える応援者人口の増加につなげる。
- ・スポーツ推進委員等の協力により、障がい者スポーツの普及・振興を図るため、障がい者や高齢者など、誰もが参加できる地域での障がい者スポーツ体験会を開催し、障がい者スポーツの裾野の拡大や障がい者の社会参加の促進につなげる。

評価結果

継続

検討方向

継続

## 【評価者からの提言内容】

意義のある事業で、継続していくべきである。認定団体を増やしていくために、教育機関や企業に対しての働きかけを推進するほか、道路への愛護に関するPRを実施してはどうか。

## 【主な見直し内容】

### 《現行》

本事業については、ボランティア団体の募集について、本市HP、広報紙を活用するほか、地域コミュニティ協議会や自治会に対するチラシの配布を行っており、これらのPRにより、認定団体の増加に取り組んでいる。

### 《改善策》

現行の広報周知に加え、学校や企業へのPRを行うとともに、PR内容の充実を図る。

## 【詳細な見直し内容】

本事業の広報周知について、これまで行っている取組に加え、小・中学校や企業へのPRを効率的に実施するため、教育委員会や商工会議所等の団体に協力依頼を行い、参加団体の増加に取り組むとともに、認定団体の清掃作業の実施状況のホームページへの掲載及び参加企業のイメージアップを図るための認定ステッカーの作成を検討する。

評価結果

継続

検討方向

継続

## 【評価者からの提言内容】

継続して本市を応援してもらえるよう、寄附者の分析、寄附後の事業成果の報告、お礼品やPR方法の工夫が必要と思われる。他都市の状況分析や近隣自治体との情報共有を図り、本市に最適な実施方法により、事業を推進してほしい。

## 【主な見直し内容】

## 《現行》

- ・本市への寄附者や、他都市の状況の分析が不十分
- ・新たな寄附者の開拓や、継続して寄附いただけるような返礼品やPR方法の工夫が必要

## 《改善策》

- ・寄附者のデータ等を活用し、十分に分析を行う。また、他都市の返礼品やPR方法等も研究し、計画的に返礼品の開拓やPRを行っていく。

## 【詳細な見直し内容】

- ・ポータルサイトの寄附データを活用し、本市の状況について、十分に分析を行う。また、寄附を多く集めている他都市の返礼品や、PR方法等も研究し、返礼品の開拓やPR方法が効率的、効果的なものとなるよう、計画的に事業を実施していく。
- ・「さとふる」「ふるさとチョイス」に加え、新たなポータルサイトへの掲載を行う。
- ・本市に足を運んで、本市の魅力を実感していただける、体験型の返礼品を採用する。
- ・近隣の自治体との共通の返礼品の設定について、検討を進める。
- ・ふるさと納税を活用したクラウドファンディングについて、新たな事業を検討する。